大阪市立

巽東小学校

校長名	塩田　武史
所在地	〒544−0014 大阪市生野区巽東3−8−13
電話番号	06−6758−3261
FAX番号	06−6758−0596
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671498

QRコード

主な学校行事

4月	入学を祝う会、春の遠足、家庭訪問
5月	春の遠足、学習参観
6月	土曜参観、全校オリエンテーリング、オンライン授業
7月	プール開き、期末個人懇談会、林間学習
8月	
9月	プール納め、学習参観、秋の遠足（2～6年）
10月	運動会
11月	修学旅行（6年）
12月	期末個人懇談会
1月	卒業遠足（6年）
2月	学習参観・懇談、クラブ見学
3月	卒業を祝う会

教育目標

「豊かな心をもち、主体的に取り組む、たくましい子どもを育てる」

めざす子ども像

「明るく」「なかよく」「ねばりづよく」

令和5年度全国学力・学習状況調査

平均正答率（%）

国語	算数
57	46

結果概要

国語、算数ともに全国平均を下回っている。特に算数は、前回の調査に比べ、今回の調査では、差が大きくなった。ただし、正答率は全国平均を下回る結果となったものの、無回答率は、2教科とも全国平均よりも少なく、どの問題にも、諦めずに取り組んでいたことが窺えた。児童質問紙においては、学校以外での学習時間が全国に比べると短く、テレビゲームやスマートフォンでゲームや動画を見る時間が長いことがわかった。読書が好きと答えた児童の割合は、全国平均を上回った。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

令和4年度より、国語を研究教科として、校内研修会や授業研究会を行ってきた。特に「書くこと」に焦点をあて、子どもたちの書く力が向上するように、授業改善に取り組んでいる。今後も引き続き国語の授業力の向上を図っていくとともに、他の教科についても、体験活動を増やしたり、教材教具を工夫したりするなどして、学習内容が定着するようにしていく。また読書についても、子どもたちが読書に親しめるように、図書館開放の日数を増やしたり、学級文庫の冊数を増やしたりしてきた。その結果、読書が好きと答える児童の割合は増えてきている。語彙力や読む力が向上するように、今後も継続して読み聞かせの機会を設け、興味関心をもつような読書の整備を進めていく。授業形態について、習熟度別少人数指導や、ティームティーチング、教科担任制を取り入れ、個に応じた指導を進めていく。学力に課題のある児童を対象とした放課後学習教室は、学びコラボレーターや学びサポーター、学年付きの教員で基礎学力が向上するように、教材を工夫しながら取り組みを進めていく。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値

性別	握力（kg）	上体起こし（回）	長座体前屈（cm）	反復横とび（回）	20mｼｬﾄﾙﾗﾝ（回）	50m走（秒）	立ち幅とび（cm）	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ（m）	合計得点
男子	15.08	16.98	35.02	31.21	39.10	9.29	128.16	23.45	49.05
女子	14.11	14.93	36.82	30.52	24.65	9.68	117.14	14.14	47.33

結果概要

男子は長座体前屈、ソフトボール投げで大阪市平均を上回った。特にソフトボール投げは高い数値となっている。その他の種目は下回っているが、50m走についてはほぼ大阪市平均といえる。特に下回った種目は反復横跳び、20mｼｬﾄﾙﾗﾝ、立ち幅とびとなっている。女子はソフトボール投げが大阪市平均を大きく上回っている。長座体前屈、50m走はほぼ平均といえる。その他の種目は大阪市平均より大きく下回っており、特に50mｼｬﾄﾙﾗﾝの数値が低い。体力合計点は男子は大阪市平均、女子は大きく下回っている。「運動をすることは好きですか?」の項目に、男女とも80%以上の児童が肯定的な回答をしており、運動が好きな児童の割合は高い。「体育の授業は楽しいですか?」「体育の授業では進んで学習に参加していますか?」の項目では、どちらも男女とも約90%の児童が肯定的な回答をしており、体育の授業でも楽しく意欲的に運動に取り組んでいることがうかがえる。また、1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合は男子が100%、女子は93%となっており、学校以外でも運動する時間が多い児童がほとんどである。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

令和4年度から体育の実技研修会を実施し、体育の授業で子どもたちが楽しく運動に取り組みながら、より効果的に体力向上を図れるように指導方法の改善を図ったり、投げることに特化した記録会を全学年年間2回実施した。ソフトボール投げの令和5年度の記録が男女とも大阪市平均を大きく上回ったのはそれらの取り組みの成果ではないかと考える。本校の児童の多くは体を動かすことが好きであり、体育の時間や休み時間には運動場で元気よく運動している姿が見られる。また今年の特徴として、体育の授業が楽しく意欲的に取り組んでいる児童が多いことや学校以外で運動をしている児童が多いことがあげられる。しかし数値的には大阪市平均を下回っている種目が多い。このことから男女とも特に数値が低かった敏捷性、持久力、瞬発力を高める運動の指導法を工夫したり、それらの力が高まる遊びを紹介したりするなど、ねらいを絞った取り組みを継続的に行う必要があると考える。

標準服

重点目標

生きる力の育成

【共に高め合う集団の育成】
- 自他を尊重し、高め合える仲間づくり
  - ・人権教育の推進　・特別活動の充実
- 主体的にきまりを守ろうとする児童の育成
  - ・行動面での改善に向けた指導の充実（ポジティブ行動支援の取組の充実）
  - ・組織的な生活指導体制の確立

【主体的に学ぶ力の育成】
- 基礎学力の向上
  - ・個に応じた指導　・授業形態の工夫
- 主体的・対話的で深い学びの視点での授業づくり
  - ・協働的な学び、言語活動、体験活動　・教科横断的な学習活動、ICT等の活用
- 学習習慣の確立
  - ・放課後学習の充実　・家庭との連携

校長先生のメッセージ

本校は、1973年(昭和48年)に開校し、令和6年5月1日現在の児童数は426人で生野区では児童数の多い学校です。花と緑あふれる学校で元気いっぱいの子どもたちが、毎日楽しく学習活動に励んでいます。「明るく」「なかよく」「ねばりづよく」を目指し、教職員が一丸となって教育活動に取組んでいます。また「いいね!巽東」を合言葉に、ポジティブ行動支援(子どもたちの良いところ、頑張ったところを評価し伸ばす)の取組を進めており、その成果が学校生活の様々な場面で現れています。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- 授業改善を図り、学習意欲を高め主体的に学ぶ子どもを育てるとともに、個に応じた支援を行うために、授業形態や指導方法の工夫を進める。
- 一人一人の子どもが活躍できるような取り組みを通して、自己有用感を高めるとともに、互いの違いを認め合いともに高めあう集団を育成する。
- 自ら考え、主体的に規律ある行動ができる子どもを育む。
- 児童が落ち着いて学習に取り組むことができるように、環境美化をはじめ学習環境の整備を進める。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】
- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R5:83%)
- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。(R5:83%)
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度 (R5:78%) より向上させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を前年度以上(R5:42%)にする。
- 小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を70%以上にする。(R5:67%)

【学びを支える教育環境の充実】
- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を56%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を前年度(R5:67%)より増加させる。

「特色ある学習活動」　および　「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

ICT機器の活用

本校では主体的に学習に取組む児童を育てるため、ICT機器の活用をすすめています。タブレットやデジタル教科書などを使用することで、意欲的に調べたり、自分の考えをまとめたりする姿が見られます。近年、継続して、積極的にプログラミング教育やオンライン授業を実施しています。

国際クラブ

本校では、多文化共生教育の一環として、国際クラブの英語クラブと民族クラブ、中国語クラブがあり、それぞれ週1回の活動をしています。英語クラブでは、C-NETの先生とともに英語でゲームをしたり歌をうたったり楽しく活動をしています。民族クラブ・中国語クラブでは、ルーツのある子どもたちが、自国の言葉や文化、歴史などを学んでいます。

「いいね!巽東」 ポジティブ行動支援の取組

子どもたちの良いところや頑張りを、的確に評価し、さらなる頑張りにつなげています。令和5年度は、新たな行動目標をつくり、子どもたちで考え、お手本となる行動「いいね!巽東」(行動目標)を設定しました。この目標に向け児童みんなが前向きに取り組んでいます。

家庭・地域等との連携

巽東小学校創立50周年記念行事

大阪市立巽東小学校創立50周年記念行事が11月に開催されました。本校の卒業生に吉本興業の芸人さんがおられ、その方にお庭をつくってもらうことができました。記念式典やその後に飛ばした風船も子どもたちは大喜びでした。50周年に相応しい式典となりました。

地域防災訓練

地域の方と消防・区役所の方に来ていただき、地域防災訓練を2年に1度実施しています。子どもたちは、消火器の使い方や煙中体験をしました。最後に全校でバケツリレーも講堂で練習しました。災害時の1次避難場所も地域の防災リーダーと確認することもしました。